

# 令和 8 年度合同研修会(前橋会場)の様子が上毛新聞に掲載されました。(2026 年 5 月 27 日掲載)

を開き、会員約70人が出席した。観光振興や食文化発信関連事業、市のプロモーション活動など、昨年度に実施した事業や財務諸表が報告された。



通常総会であいさつする安藤理事長

県宅地建物取引業協会(木暮伸樹会長)などは、前橋市天川大島町の県不動産会館で合同研修会を開い

## 生成A I 使った事例解説

前橋 県宅建協会が合同研修会



生成A I との付き合い方について解説する吉野社長(右)

た。会員約50人が不動産実務での生成人工知能(AI)活用事例と注意事項を学んだ。

不動産鑑定士で、ときぞう(東京都新宿区)社長の吉野莊平氏が講師を務めた。吉野氏は、生成A I がたまたき台作りに大きな力を発揮するとしながらも「最終確認は人間だ」と強調。A I に尋ねて得た最初の回答はあくまで「スタート」として、やりとりを重ねることを勧めた。

A I が存在しない条文番号や廃止済みの制度を示すなど「もっともらしいうそを答えるハルシネーション(幻覚)が起る」とも説明。「A I が生成した文章でも法令違反の責任は業者にある」と注意を促した。研修会は会員の技量向上につなげようと、全3回で開催した。(北沢彩)